

はつめい

第26回島根県学生児童

発明展



キミの
ひらめきを
カタチにしよう!

作品
募集中
・応募締切・
9.29^金
まで



■主催 / (一社) 島根県発明協会
(公財) しまね産業振興財団、島根県



▶ 島根県発明協会のホームページはコチラ!
<https://www.shimane-hatsumei.com/>

■後援 / 島根県教育委員会、島根大学、松江工業高等専門学校、日本弁理士会、山陰中央新報社、TSKさんいん中央テレビ、島根県小中学校理科教育研究会

詳しくは裏面をお読みください

第26回島根県学生児童発明くふう展

募集
要項

島根県学生児童発明くふう展は、時代を担う青少年の皆さんに創作する喜びと発明の楽しさを体験してもらうとともに、その優れた作品を表彰することにより、創造性豊かな人間形成の一助とすることを目的として開催しています。

応募資格

島根県内の小学校、中学校の児童・生徒を対象とします。

応募作品

創意くふうして作ったアイデア作品。

作品の大きさは、縦、横、高さとも1m以内、重量20kg以内とします。

応募方法

所定の申込書に必要事項を記入のうえ、作品の写真を貼り付けて、作品とともに島根県発明協会に持参または送付してください。申込書は、島根県発明協会ホームページからダウンロードしてください。

応募締切

令和5年9月29日(金)必着

審査

主催者・学識経験者で構成された審査委員会が審査にあたります。

発表

審査結果を応募者の在学期に通知し、島根県発明協会ホームページへ掲載します。

表彰

出品作品のうちから優秀なものに賞状及び副賞を授与します。
島根県知事賞、島根県教育委員会教育長賞、日本弁理士会会長奨励賞、日本弁理士会中国会長賞、島根大学学長賞、松江工業高等専門学校校長賞、島根県小中学校理科教育研究会会長賞、山陰中央新報社社長賞、TSKさんいん中央テレビ社長賞、(公財)しまね産業振興財団理事長賞、(一社)島根県発明協会会長賞、島根大学地域未来協創本部長賞、松江工業高等専門学校地域共同テクノセンター長賞、(一社)島根県発明協会奨励賞など(予定)

展覧会

◆会期：令和5年11月18日(土)・19日(日)(予定)

◆会場：いずも産業未来博(出雲ドーム)

※駐車場に限りがございます。公共交通機関等ご利用の上ご来場ください。
※詳しくは、いずも産業未来博のホームページ(<https://izumo-miraihaku.jp>)をご覧ください。

表彰式

◆日時：令和5年11月19日(日) 10:30~11:00(予定)

◆会場：いずも産業未来博 特設ステージ(出雲ドーム)

※駐車場に限りがございます。公共交通機関等ご利用の上ご来場ください。
※詳しくは、いずも産業未来博のホームページ(<https://izumo-miraihaku.jp>)をご覧ください。

返送

本展覧会后、返送します。

その他

優秀作品については、全日本学生児童発明くふう展に推薦します。作品の到着後その取扱いには最善の注意を払いますが、万一紛失または破損等したときの責任は負いませんので、あらかじめご了承ください。

※応募資料に記載された氏名、学校名等の情報及び応募された作品の概要に関する写真・情報については、受賞作品の発表に際し、受賞者名簿への掲載、発明協会が発行する刊行物、ホームページへの掲載及び新聞・雑誌・テレビ等へのプレス発表を行う場合があります。あらかじめご了承ください。

お問合せ・応募先

島根県松江市北陵町1番地 テクノアークしまね内
しまね知的財産総合支援センター
【(一社)島根県発明協会・(公財)しまね産業振興財団】
TEL:0852-60-5146 FAX:0852-60-5148
URL: <https://www.shimane-hatsumei.com/>
担当：岸本・藤井

「第81回全日本学生児童発明くふう展」で表彰された作品



360度自由自在に動かせる「オムクロタイヤ」

山口県 / 宇部市立藤山中学校 3年
山根 康輔 | やまね こうすけ

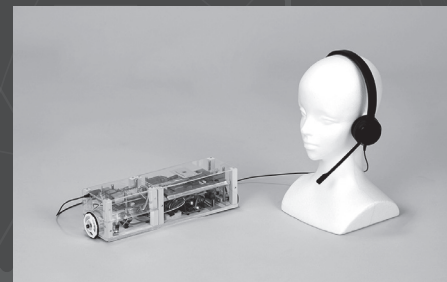


確実な「安定」と360度「自由」に動かせる車輪があったら未来に安心・安全を届けられるのではないかと…その思いから、タイヤでもクローラーでもない全く新しい車輪を作ろうと思いました。クローラーの部品一つひとつに進行方向に対し、直角になるような小さいタイヤを埋め込んでいるため、クローラーを平行にスライド出来るようになってきました。このクローラーを4個組み合わせ、それぞれのクローラーを独立制御することで、どの方向にも移動させることが出来ます。ほとんどの部品は、CADで設計し、3Dプリンターで作成しました。



AI搭載! 点字習得装置

福島県 / 私立桜の聖母学院高等学校 2年
佐藤 優衣 | さとう ゆい
福島県 / 福島市立北信中学校 3年
佐藤 琉碧 | さとう るい



目の不自由な方の点字習得率が国内で約1割であることに大変驚き、なぜ習得率が低いのか疑問を持ちました。実際に目を閉じて飲料缶に刻印された点字に触れてみたところ、一人では覚えたい点字に触れたり、触れた点字の読みを知る手段がないことに気がきました。そこで、覚えたい点字を声に出すと装置が声を認識して点字を表示したり、装置が表示した点字の読みを声に出すと解答を音声で伝える点字習得装置を製作しました。習得状況を学習し、出題に反映する仕組みもあるので、効率良く点字習得活動が行えます。



花粉対策用不織布ロールスクリーン

神奈川県 / 私立東海大学付属相模高等学校中等部 1年
嘉手納 杏果 | かてな ももか



本作品は、「換気時に、室内に侵入する花粉の全体量を減らすことのできる不織布製ロールスクリーン」です。不織布には、銅箔テープが格子状に貼られており、「デスラコイル」で静電気の電圧を上げ、不織布に電圧の高い静電気を帯電させることで花粉を不織布に吸着させることが出来ます。汚れてしまった不織布は、切り取り線で切り離すことができます。網戸に直接不織布を貼ると室内に光が入らず暗くなってしまいますが、本作品は換気時のみスクリーンを下げて使用するので、換気時以外は外の光を室内に取り入れられます。

「第81回全日本学生児童発明くふう展一覧」はコチラでチェック!▶▶▶http://koueki.jiii.or.jp/hyosho/gakusei/R05/gakusei_jusho_ichiran.html